

有限責任中間法人 日本漢方交流会ニュース

金匱 No.44

編集 日本漢方交流会広報委員会
発行 日本漢方交流会事務局 香川県仲多度郡琴平町225 TEI 0877-58-8581 FAX0877-58-8583
日本漢方交流会ホームページ http://www.kanpou.com/

第42回 全国学術総会「名古屋大会」のご案内

大会テーマ：『婦人の病の漢方治療』

特別講演 『東洋医学的にみる女性の特性と疾患の特徴』 仙頭クリニック院長 仙頭 正四郎先生

期 日 :平成21年11月22日(日)~23日(月)
会 場 :名城大学天白キャンパス名城ホール 名古屋市天白区塩釜口1丁目501番地
懇親会会場 :名城大学天白キャンパス内、タワー75 15階レセプションホール
交通機関 :JR名古屋駅から約40分、地下鉄鶴舞線「塩釜口/名城大学前」駅下車、1番出口(右)徒歩約8分。
大会参加費 :会員8,000円(早期予約の方は7,000円)非会員10,000円(早期予約の方は9,000円)学生無料(資料別途)
懇親会費用 :6,000円 2日目のオプションは、別途参加費必要

名古屋大会プログラム

第一日目 11月22日(日曜日)

09:30 受付開始 名城大学天白キャンパス 名城ホール
09:40 ~ 10:30 総 会
10:30 ~ 10:40 休 憩
10:40 ~ 10:55 開会挨拶 日本漢方交流会会長 木村 孟 淳
10:55 ~ 11:55 会員発表①② (発表25分質問5分) 座長(交流会学術部長 庄子 昇)
10:55 ~ 11:25 会員発表①『一貫堂漢方「婦人の病の漢方治療」』 東海漢方協議会 伊藤 晴 夫
11:25 ~ 11:55 会員発表②『漢方薬(煎じ薬)のコンプライアンス向上への取り組みについて』 九州漢方研究会 加藤 聡
11:55 ~ 13:00 昼 食
13:00 ~ 14:30 会員発表③④⑤ (発表25分質問5分) 座長(交流会副理事長 中川 智代)
13:00 ~ 13:30 会員発表③『婦人の病は癒し難し』 日中医薬研究会関東 落合 富雄
13:30 ~ 14:00 会員発表④『婦人三十六疾』 近畿鍼灸漢方研究会 村木 重伸
14:00 ~ 14:30 会員発表⑤『乳腺炎に葛根湯と排膿散』 広島漢方研究会 吉本 悟
14:30 ~ 14:40 休 憩
14:40 ~ 16:40 特別講演 座長(東海漢方協議会 木村 勇)
『東洋医学的にみる女性の特性と疾患の特徴』 仙頭クリニック院長 仙頭 正四郎
16:40 ~ 16:50 休 憩
16:50 ~ 18:30 症例検討会 座長(東海漢方協議会 林 誠一)
症例提供その1 東海漢方協議会 酒井 信利
その2 〃 〃
その3 東海漢方協議会 柴田 裕紀子
パネリスト 仙頭クリニック院長 仙頭 正四郎
香川県 真鍋 立夫
東海漢方協議会 太田 順康
18:30 ~ 18:40 次回開催地紹介 日本漢方交流会理事長
18:40 ~ 18:50 閉会挨拶 大会実行委員長 木村 勇
19:00 ~ 21:00 懇親会(名城大学天白キャンパス内、タワー75 15階レセプションホール)

本学会第一日目に出席された方は
※厚生労働大臣許可、財団法人「日本薬剤師研修センター」による研修認定薬剤師制度の研修4単位が取得できます。
※漢方・生薬認定薬剤師制度における更新必須研修単位が取得できます。

第二日目 11月23日(月曜日)

第 11 回漢方薬剤師育成研修会 (第一日目と会場が違いますのでご注意ください。)

【日時】平成 21 年 11 月 23 日 (月・祝) 9:30~17:00

【会場】名城大学薬学部 〒468-8503 名古屋市天白区八事山 150 番地 TEL(052)832-1151 (代表)

9:00~9:30 受付

9:30~12:30 1. 漢方薬局開局マニュアル、漢方薬局経営ノウハウ 講師:テツムラ漢方薬局鉄村努先生

12:30~13:00 昼食

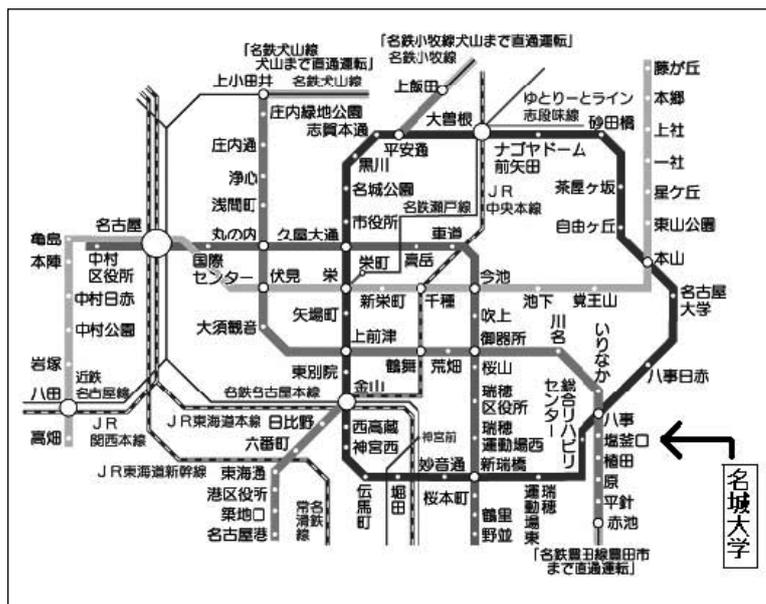
13:00~17:00 2. 薬局製剤実習(紫雲膏) 講師:名古屋市立大学牧野利明先生

【定員】40名【研修シール】集合研修2単位、実習研修2単位(自由研修に該当します)

【薬剤師育成研修会の申込み】日本漢方交流会 金子吉一 kanekoya.1193@spice.ocn.ne.jp
・問合わせ先 〒833-0031 福岡県筑後市山ノ井 272 金子薬局電話 090-4988-3617 FAX 0942-48-0039

会場へのアクセス

塩釜口までの地下鉄路線図



- ◆名古屋駅より 地下鉄桜通線 新瑞橋方面にて「御器所」にて鶴舞線に乗り換え「塩釜口」下車 8分
- ◆名古屋駅より 地下鉄東山線 藤が丘方面にて「伏見」にて鶴舞線に乗り換え「塩釜口」下車 8分

「塩釜口」で下車 改札を出たら一番出口を右へ。ひたすら真っ直ぐ歩いて「ローソン」が見えたら名城大学です。右に曲がって、あとは坂道を登りきったところに案内板があります。

共通講義棟北 1 階「名城ホール」が会場です。

名城大学天白キャンパス 共通講義棟北 1 階「名城ホール」

名古屋市天白区塩釜口 1 丁目 501 番地 TEL(052)832-1151(大代表)
J R 名古屋駅から約 40 分、地下鉄鶴舞線「塩釜口/名城大学前」駅下車、1 番出口(右)徒歩約 8 分。



名古屋大会に対しての問い合わせ先

第 42 回学術総会「名古屋大会」準備委員会事務局
〒468-0061 名古屋市天白区八事天道 406

「木村漢方薬局内」

TEL 052-837-3548 FAX 052-837-3548

E-mail tcmkkpha@ybb.ne.jp

学術事務局

〒491-0044 愛知県一宮市大宮 1-4-12「皇漢堂林薬局内」

TEL 0586-72-4798 FAX 0586-23-0810

E-mail panda@koukando.co.jp

「まず」は「安全」であること

安全 安心 安定 安心のトリプルA

安全 安心 安定 安心のトリプルA

それらウチダ和漢薬の最も重要なテーマです

株式会社ウチダ和漢薬

- 本社 東京都中央区日本橋本町4-2-8
- 本社事務所 東京都荒川区東日暮里4-4-10

03 (3806) 3846

<http://www.uchidawakanyaku.co.jp>

生薬配合 入浴剤 延寿湯温泉

毎日の新しい習慣、美容と健康のための薬用植物入り入浴剤です。マツカワを配合したユニークな処方です!!

その他、漢方の伝統的な処方に基づいて作られた丸剤も取り揃えております。お気軽にお問い合わせ下さい。

◆花朶大甘丸 ◆花朶養解丸 ◆花朶三黄丸 ◆花朶桂枝茯苓丸 ◆花朶八味地黄丸

小西製薬株式会社

東大阪市上石切町2-1309
TEL 0729-81-2429
<http://www.konishir-ph.jp/>

第9回・初学者のための漢方運用講座 (in 東京) H.21.9.13 を終えて

企画部長 中川 智代



太田順康先生の講義↑

本年度の最後の企画部の事業である、第9回・初学者のための漢方運用講座 (in 東京) が9月13日(日)、皆様のご協力のもと、盛況にて無事終了致しました。

テーマは、大田順康先生による“胃腸病に対する漢方処方”の店頭応用、基礎理論は、中川智代による“五臓について”大田順康先生による“薬局店頭”に於ける望診”です。

参加人数は一般外部参加者57名(一般55、学生2)東京漢方教育研究センターより36名(交流会会員14、会員外22)、で、計93名でした。アンケート(収率63.4%)によりますと、95%が全体としてよかった、またやってほしいとの間には、ほとんどの人が希望していました。

今回は、基礎理論、及び、胃腸病について良く分かったとの感想が多くありました。長く続けることにより、だんだん皆様の期待に沿えるような内容になっていると感じます。これからも、多くの先生方にご協力頂き、初学者の皆様に喜んでもらえるよう、工夫をして面白くするための講座を提供していくつもりです。企画部の活動としても定着してきたと思いますので、宜しくお願い致します。



朝長先生による進行↑

初学者のための漢方運用講座(胃腸病の漢方治療)を受けて

東京漢方教育研究センター 佐々木 剛
(歯科医師)

今回の交流会の一般公開特別講座は中川智代先生から漢方の基礎理論『五臓について』と太田順康先生からは胃腸病に対する漢方処方の店頭応用、薬局店頭”に於ける望診”について講義がありました。

中川先生の講義は東京漢方教育センターの方で五臓の各論を話しており、今回はその五臓の総論的な話でした。中国古

<p>漢方を現代医療に生かす。</p> <p>オスギ医療用漢方製剤</p> <p>■オスギ医療用漢方製剤は合計112品目</p> <p>●お問い合わせ、および学術資料のご請求は、下記事業所へどうぞ。</p> <p>オスギ 大杉製薬株式会社 本社営業本部 〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2 (06) 6693-3301</p> <p>東京・大阪・福岡・札幌・青森・仙台・大宮・横浜・名古屋・京都・広島・高松・鹿児島</p>	<p>大正の時代から服み継がれてきた、漢方の老舗</p> <p>建林松鶴堂</p> <p>たてばやし・しょうかくどう</p> <p>〈全国の薬局、薬店にてお求め下さい〉</p> <p>http://www.kanpou-tatebayashi.jp</p>
<p>漢方とよく似る人の</p> <p>製造販売元 小太郎漢方製薬株式会社 大阪市北区中津2丁目5番23号 フリーコール 0088-25-4193</p> <p>360 参茸白朮散料 D062</p>	<p>ジメイ丸 360丸 (中国名:耳鳴丸)</p> <p>耳鳴りでこんなつらい症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ●貧血がみで、耳鳴りに悩まされている ●睡眠不足が続くと悪化する ●疲れがたまるとう悪化する ●いらいらすると悪化する <p>発売元 ■ナチュラルヘルスの 松浦漢方株式会社</p> <p>●本社営業所 〒466-0054 名古屋市昭和区内上町24-21 TEL (052) 883-5131 FAX (052) 883-5137</p> <p>●東京営業所 〒101-0037 東京都千代田区神田産福田町2 TEL (03) 3254-7477 FAX (03) 3258-1707</p> <p>ホームページ http://www.matsuura-kp.co.jp</p>

医学の特徴、基本的生物構造、中国古代医学の人体観などの話、素問、靈樞から文章引用してのそれぞれの臓腑の構造、本質的特性、現代医学から見た機能、などの解説がありました。また、地球と太陽の関係が五臓のどの辺りに当たるかそれぞれの図にして機能や構造の説明もあり、とてもイメージしやすく分かりやすい話でした。最後には肝の働きを整える方法として肝は筋や目に症状が出るため、ストレッチをして筋を伸ばしたり、眼をつぶって休ませるなど具体的な方法の話なども聞けました。

五臓弁証は漢方薬を使用する場合必要になることで、総論的な話でそれぞれの役割を整理することができ大変勉強になりました。

また、太田先生は自分の体験談を交えながらそれぞれの処方胃痛、胸焼け、げっぷ、悪心、嘔吐などに分類して症状別に分かりやすく解説して頂きました。望診の話では顔面や骨格によって性格を知る方法、五行分類法、顔の形と性格、挙動と表情による薬の使い方、顔面の観察、舌診の話などがありました。最後に薬局店頭における望診ということで小建中湯、柴胡剤系、当帰芍薬散、桂枝茯苓丸などの簡単な見分け方の話があり、今後臨床に役立てたいと思います。

太田先生の講義の中で、患者さんに薬を出す時、腕組みをしている患者は拒否反応を起している、そういう患者は漢方薬が効きづらい、そのときその患者にその腕組みをさせない関係が必要だと、相手が自分の事を理解してくれて、受け入れてくれる、受け入れてくれると薬が効くという話がありました。自分も臨床で患者さんと接していると最後にはその人との信頼関係だと言うことを感じるがあります。このことは全ての事柄に共通するものだと改めて感じました。また、来年も参加したいと思います。

< 御 案 内 >

第 10 回・初学者のための漢方運用講座 〈胃腸病の漢方療法〉

平成 22 年 2 月 28 日 (第 4 日曜日) 10:30 ~ 17:00 チサンホテル新大阪にて

「漢方の基本」	吉 本 悟
「胃腸病に対する漢方処方店の店頭応用」	太 田 順 康
「初学者のための望診講座」	伊 藤 晴 夫

問合せ：日本漢方交流会・企画部関西 菊一瓔子 TEL・FAX：082-262-1788

日本漢方交流会 学術部主催

第 2 回冬期講習会

テーマ：『漢方医薬学の実践』
日 時：平成 22 年 1 月 10, 11 日 (日、月 連休) 1 泊 2 日
場 所：“コミュニティー嵯峨野” (JR 山陰線『嵯峨嵐山駅』)
京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4 TEL (075)871-9711
費 用：交流会会員 1 万 7 千円 (1 泊 4 食付)
一 般 1 万 9 千円 (1 泊 4 食付)
講 師：漢方交流会 師範 落合 富雄 先生

漢方医薬学を学習致しますのにまず、傷寒論、金匱要略を熟読致しますが、それを丸暗記しましても、患者様の治療効果を上げるのは難しいものがあります。漢方医薬学は、“個の医学” と言われます様に、治療は一筋縄では参りません。

学術部では、漢方医薬学を実践できます様に、患者様に評価され繁栄している薬局の先生方に、講師をお引き受け頂く事になりました。又、それぞれの医療者は、独自の物差しを持ち、頻用処方違いますので、短時間に多くの講師の話しを聞かれましても身につかず、効果的な学習方法とは言えません。それを踏まえまして、2 日間に渡り 1 人の講師の経験に基づいた治療方法を講義願います。

今回の講師は、昨年に引き続き陰陽五行論に沿った食を中心とした治療方法です。

連絡先：日本漢方交流会 学術部 須藤 朝代
FAX：(075) 314-7417



Chyuo 有限会社 **中央ファイリング**

▶印刷、製本 ▶企画、デザイン ▶DTP 入出力
〒761-8071 香川県高松市伏石町2157-8 TEL(087)868-3433 FAX(087)868-3475
日本グラフィックサービス工業会香川県支部 会員

▶▶ 広報担当からのお知らせ

- 日本漢方交流会ホームページを立ち上げております。活動予定などを掲載できますので広報委員までお知らせ下さい。パスワードは **kaiin** でお入りください。

平成 21 年 10 月編集